

<2年生 理数科>

課題研究中間発表会

日時：平成25年10月31日（木）

10月31日(木)、益田高校会議室にて、2年生理数科の生徒が課題研究中間発表会を行いました。今年度はすべてのチームの課題研究のテーマを新しくしました。そのためまだテーマを決めたばかりで、本格的な実験はこれからというチームもありました。しかし従来の上級生から引き継いだ研究にはない新鮮な感覚と「研究をするぞ。」という意気込みを感じました。普段の生活の中で何気なく当たり前だと感じている事象の中に研究のテーマは存在します。常に「何故?」という疑問を持つことが必要です。これまでも失敗したと思った実験結果の中に大発見・大発明が存在していました。そのように広い視野をもち、既成概念にとらわれない素直な気持ちで研究対象に接してもらいたいと思います。

今回は14チームの発表がありました。以下は発表順です。



①化学薬品を使った殺菌効果



②通る音とは？



③見て、触って、宇宙発見！



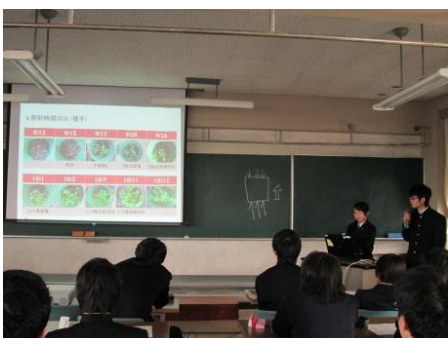
④ $ma = F$ を使って揚力と速度の関係を解き明かせ！！



⑤こうしてカマキリは“洗脳”される



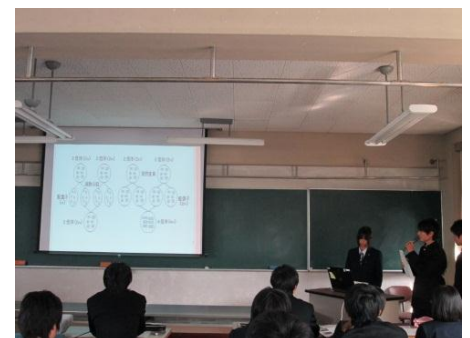
⑥食べ物による自律神経の効果



⑦四葉のクローバーを生み出す！



⑧アサガオの花の色と遺伝



⑨ハイブリッド植物



⑩見やすいパワーポイントの作成



⑪竹とんぼ



⑫新体カテスト攻略法～長座体前屈編～



⑬理想の夜食(生活科学)



⑭カイコの繭への着色(化学)



生徒同士の審査により決まった、最優賞の「 $ma = F$ を使って揚力と速度の関係を解き明かせ！！」、優秀賞の「こうしてカマキリは“洗脳”される」は2月3日(月)にグラントワで開催する益田高校SSH生徒研究発表会で口頭発表を行います。ぜひおいでください。

また、3年生の今年度の課題研究を出品した島根県科学作品展で「入浴剤で太陽光発電！！」(坂田大地、清水大朗、山根航介)が出雲市教育委員会教育長賞、「半袖体操服の性能に関する研究」(江川倫子、大石眞、重永航平)が優秀賞を受賞しました。この2つの研究は日本学生科学賞全国大会に出品されます。